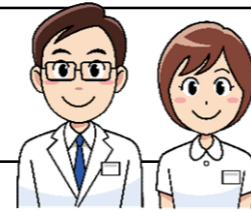


●受診までのご案内

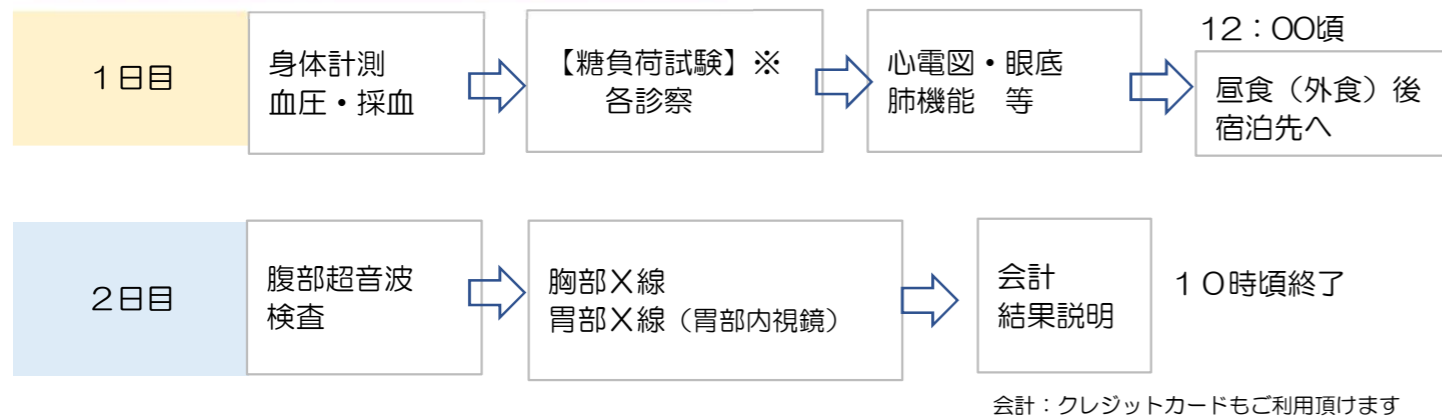
	～前日まで	前日	検査1日目	検査2日目
食事	通常通り	朝食・昼食 ○ 夕食 ○ 午後9時までに お済ませ下さい	朝食 × 昼食 ○ 夕食 ○午後8時までに お済ませ下さい	朝食は食べないで ください
水分(水・茶)	通常通り	通常通り	少量なら朝7時までOK	少量なら朝7時まで OK
常備薬	通常通り	通常通り	降圧剤・抗不整脈剤・喘息薬、神経科の薬は必ず服用してください 糖尿病薬(内服薬・インスリン注射)は中止してください ※薬の中止の可否等は、必ず主治医にご相談下さい 内視鏡検査を受ける方は別紙をご覧ください	
喫煙			検査に影響を及ぼす可能性があります。控えてください。	

●検体・事前採取のご案内

採尿			当日の朝の尿を採取してください	
採便	受診日を含め5日間以内で、違う便を2回分(同日でも可)採取してください。 その後検査キットは冷暗所に保管してください。 ・生理中の方は、受診後1週間以内の郵送も可能です。			
宿泊	宿泊先は、提携ホテルとなります。お部屋はシングルルームです。 宿泊に必要なアメニティ(タオルや歯ブラシ等)は備えがあります。			



●検査の流れ(オプション検査は除く)



※【糖負荷試験】の禁忌事項

該当の方は事前にご連絡ください

下記の①～④に該当する方は、糖負荷試験ではなく他の血液検査(血中ブドウ糖濃度値検査)をします
 ①糖尿病治療中②空腹血糖値126mg/dL以上③糖負荷試験で200mg/dL以上④HbA1c値6.1以上

●主な検査項目

検査項目は健康保険組合等の契約により異なります。ご自身の受診項目は同封の別紙【人間ドックのご案内 兼 受付票】をご参照下さい。

糖負荷試験	空腹時の血糖値だけでは分からない、隠れた糖尿病を診断する検査です。75gのブドウ糖水を飲んで、1時間、2時間後の血糖値を測定します。正常・予備軍・糖尿病の区別が可能です。
心電図	手首・足首・胸に電極を付け、心臓の電気的な活動を記録し、動きを調べます。 不整脈・心肥大・心筋梗塞などを調べます。
肺機能	肺活量や1秒率(初めの1秒間に吐き出せた割合)を測り、肺や気管の状態を調べます。 気管支喘息・肺気腫・肺線維症・間質性肺炎などを調べます。
視力	指示された指標の向きを答え、裸眼、または矯正の5mの視力を測定します。 近視・乱視などの屈折異常などを調べます。
聴力	1000Hz及び4000Hzの周波数で一定の大きさの音が聞こえるか検査します。 難聴・突発性難聴・メニエール病などを調べます。
眼底	瞳の奥(眼底)を特殊なカメラで撮影し、網膜の異常の有無や血管の状態を見ます。 網膜動脈硬化症・糖尿病性網膜症・緑内障・眼底出血などを調べます。
眼圧	目の表面に風を当てて眼球の硬さを測り、間接的に眼球内圧(眼圧)を測ります。 緑内障・高眼圧症などを調べます。
胸部X線	X線を用いて、肺・心臓・大動脈・気管・胸膜・横隔膜などの異常を調べます。
胃部X線	バリウム(造影剤)を飲み、胃の形やデコボコ・引きつれなどの影を調べます。 癌・潰瘍・ポリープなどを調べます。 大腸憩室の診断を受けた方等、検査が出来ない場合があります*裏面の確認事項をご覧ください
腹部超音波	超音波を用いて画像的な異常を捉えます。肝臓・胆のう・膵臓・腎臓・脾臓の5臓器と腹部大動脈を調べます。*便秘や食後、体格により観察ができていない場合もあります

●受診にあたってのお願い【受診前日～当日】

- お子様連れの受診は出来ません●妊娠中、妊娠の可能性のある方は必ず事前にお知らせください
- コンタクトレンズ使用の方は、ケース又は予備のレンズをお持ちください
- 検査は当施設で検査着を準備しております(下着類はパンツ、ソックスのみ着用可能です。その他の肌着類は着用なさらず、当院のベスト等ご利用ください)
- 当施設では治療をしておりません 体調不良の方は診療機関を受診してください
- 感染症などに罹患した場合は、症状の消失後1週間以上あけてから受診してください
- ◎携帯電話は、診察室/検査室内では電源をお切りください

